

A F 協会だより 第1号



アクアフリード工法技術協会事務局発行

仙台市若林区六丁の目元町 6-8

電話 / FAX 022-287-0122

発刊日 2004.9.15

アクアフリード工法技術協会が正式に発足(平成 16 年 7 月 12 日)

平成 16 年 7 月 12 日にハーネル仙台にて設立総会が開催され、会員 13 社 (A 会員 10 社、B 会員 2 社、賛助会員 1 社) で協会が正式に発足しました。また、協会規約や平成 16 年度の活動方針などが議論され、原案通り承認されました。

設立総会では、次の方が役員や委員会の委員長に選任されました。会員の皆様には、議事録をお送りします。

会 長 早坂 功氏 (株テクノ長谷)
副会長 倉持 隆氏 (東北ボーリング株)
理 事 坂本 和彦氏 (大泉開発株)
理 事 鈴木 建一氏 (株自然科学調査事務所)
理 事 高田 信一氏 (株高田地研)
理 事 杉松 一政氏 (株日さく仙台支店)
監 事 須藤 和徳氏 (株福島地下開発)
総務委員長 西山 努氏 (東北ボーリング株)
技術委員長 大友 秀夫氏 (東北ボーリング株)

設立総会后に第 1 回の役員会が開催され、A 会員 1 社、賛助会員 1 社の入会が認められ、会員数は 15 社となりました。

A 会員 (11 社)

旭ボーリング株、奥山ボーリング株、株自然科学調査事務所、株新東京ジオ・システム、大泉開発株、株高田地研、地質基礎工業株、株テクノ長谷、東北地下工業株、南九地質株、株福島地下開発

B 会員 (2 社)

東北ボーリング株、株日さく仙台支店

賛助会員 (2 社)

シグマ工業株、三井化学エア・ウォーター株



設立総会にて就任挨拶をされる早坂会長



会場近くの小料理屋「松崎」で協会設立を祝う懇親会が催され、大変に盛り上がりました

事務局に電話・ファックスが設置されました

A F 協会専用の電話・ファックスが開設されました。是非、ご活用下さい。

電話・ファックス番号 022-287-0122 (なお、この電話回線は、協会ホームページ用プロバイダーとの接続効率を高めるために、近々 ADSL 回線に切り替える予定です。)

アクアフリード工法に関する現場技術説明会を開催

東北ボーリング㈱は、白百合女子大学（仙台市泉区）1号井戸の井戸リハビリテーション業務を受注し、アクアフリード工法を実施しました。同大学のご好意により、井戸リハビリテーションの施工期間中（8月2日～8月20日）、作業現場をアクアフリード工法の現場技術説明会場として公開して頂きました。8月9日、10日にアクアフリード工法のパッカーの設置、そして、液化・気化炭酸ガスの注入が行われましたが、この2日間、11社から20数名の方が現場に来られ、現場状況を視察するとともに、前工程までの作業結果の説明に熱心に聞き入っていました。

8月10日の現場説明会では、賛助会員の三井化学エア・ウォーター㈱による「安全な炭酸ガスの取り扱いについて」の説明と協会事務局による技術説明用のCDの試写会なども行われました。

東北ボーリング㈱によれば、白百合女子大学から、この現場での施工結果を会員の皆様に報告することのご了解を得たとのことであり、会員に配布する報告書を現在作成中とのこと。報告書を入手し次第、会員にコピーを送付いたします。



アクアフリード工法に使用するパッカーを井戸に挿入
(白百合女子大学 1号井戸にて)

総務委員会・技術委員会の合同委員会(第1回)を開催

平成16年9月13日に総務委員会・技術委員会の最初の合同会議がハーネル仙台にて開催されました。総務委員と技術委員は、以下の方たちです（総務委員長と技術委員長は前掲）。

総務委員：菅野 隆幸氏（東北ボーリング㈱）、佐々木 重良氏（㈱テクノ長谷）、塩沼 俊彦氏（㈱日さく仙台支店）、渡辺 勝氏（㈱新東京ジオ・システム）

技術委員：遠藤 勇氏（東北ボーリング㈱）、上中 博之氏（㈱テクノ長谷）、坂本 和記氏（大泉開発㈱。同社野呂氏代理出席）、高山 仁氏（㈱自然科学調査事務所）、田中 良伸氏（㈱日さく仙台支店）

合同委員会では、各委員の自己紹介の後に、本年度の活動計画が議論され、技術パンフレットの作成や営業用CDの作成、AF工法の標準歩掛に関する議論が活発に行われました。また、東北ボーリング㈱から、白百合女子大学でのAF工法による井戸リ



ハビリテーションの施工結果が報告されました。協会事務局から、協会会員との連絡やホームページ用のサーバーと接続するPC、そして、プロバイダーの選定結果が報告され、事務局案で設備することで了解されました。技術パンフレットについては、次回合同委員会（9月29日）で印刷直前のパンフレットを確認し、3,000部を印刷して、10月初旬に会員の皆様にパンフレットを送付する予定です。

【編集後記】

7月12日の設立総会を無事終えて、ほっとする間もなく、協会の銀行口座の開設や協会印の作成、事務局専用電話/ファックスの開設などの作業を進めました。8月初旬から開始した白百合女子大学のAF工法現場技術説明会は、好天に恵まれ、多くの技術者が参加され、AF工法が良く理解できたとお話しもお聞きできました。

一方で、協会の複数の会員から、「パンフレットを早く作ってほしい。そうしないと、営業にも行けない。」との声が届くようになりました。事務局としては、パンフレット原案の作成を急ぐとともに、内容を検討してもらう総務委員会、技術委員会を早期に開催する必要に迫られました。9月初めから、早坂会長とご相談しながら、委員への委嘱状の発行などの作業を急いで進めましたが、そのために、合同委員会の案内状と委嘱状の発送が同時になってしまい、委員の皆様には大変ご迷惑をおかけしてしまいました。申し訳ありません。

設立総会后約2ヶ月の活動状況を会員の皆様にお知らせしようと、「AF協会だより」の第1号を発行することを考えました。どのくらいの頻度で発行できるか、わからないところはありますが、協会の活動状況や技術情報などを、会員の皆様にお知らせする当面の手段として発行していきたいと考えております。「AF協会だより」や協会活動に対するご意見、ご要望があれば、ファックスあるいはメールにてお知らせ下さい。

E-mail ; aqua-info@tbor.co.jp

(事務局)